

教科名	英語（外国語）	校 種	中学校
-----	---------	-----	-----

科 目 の 配 当				
学年	科目名	必・選	単位	授業展開など、授業の形態
1 年	English(E)	必	4	
	英語(A)	必	4	英語と英会話合わせて「英語」
	英会話(A)	必	2	発展クラス・総合クラスの2展開
2 年	English(E)	必	4	
	英語(A)	必	4	英語と英会話合わせて「英語」
	英会話(A)	必	2	発展クラス・総合クラスの2展開
3 年	English(E)	必	4	
	英語(A)	必	4	英語と英会話合わせて「英語」
	英会話(A)	必	2	発展クラス・総合クラスの2展開

科目名（教科名）		English （ 外国語科 ）				
学年		中1A	単位数	4	必修・選択・展開	必修
目的	※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。 1. 英文(物語や説明文など)を読み、おおまかな内容を読み取ることができる。 2. 英語らしいイントネーションや発音で読むことができる。 3. 短い文章を使って自分や身近なことを表現できる。 4. 質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる。					
学 期	授 業 の 項 目			内 容		
1 学期	Unit 1-6			1. <i>be</i> verb 2. Demonstratives: <i>this/that/these/those</i> 3. <i>There is/there are</i> 4. Prepositions of Place (<i>in, on, under, next to</i>) 5. <i>Where</i> questions with <i>be</i> 6. <i>What</i> and <i>Who</i> Questions with <i>be</i>		
2 学期	Unit 7-14 English Speech and Recitation Contest			7. Simple Present with <i>It</i> 8. Simple Present with <i>I and You</i> 9. Simple Present with <i>have</i> (<i>I, You, We, They</i>) 10. Simple Present Questions with <i>have</i> 11. Simple Present with Regular Verbs and <i>have</i> 12. Simple Present Questions with Regular Verbs 13. Possessives 14. Possessive Adjectives		
3 学期	Unit 15-18			15. Present Continuous tense 16. Present Continuous Questions 17. <i>Can</i> and <i>Can't</i> 18. <i>Should</i> and <i>shouldn't</i>		
評価の 観点	【知識・技能】 (40%)	言語の知識を身に付けるだけでなく、その背景にあるぶんかなどを理解している。話し手や書き手の意向などを理解している。			・ 定期試験の知識問題 (例) 穴埋め、正誤判断	
	【思考・判断力・表現】 (30%)	外国語で自分の考えを表現している。			・ 定期試験の思考問題 (例) 英作文、意見記述、 語句説明、論述問題 ・ プレゼン・発表・話し合い	
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。			・ 振り返り ・ 小テスト・ノート作り ・ 授業態度・課題提出	
評価の方法と割合	● 評価方法 : 定期試験における成績状況と提出物・小テスト・授業態度を加味し総合点を算出する。 ● 割合 : 定期試験 70% 平常点 30%					
教科書・副教材等	● 教科書 : 「OXFORD DISCOVER Student Book 1 2 nd edition」 (OXFORD University Press) ● 副教材 : 「OXFORD DISCOVER Workbook 3 2 nd edition」 (OXFORD University Press) 「OXFORD English Grammar Course BASIC」 (OXFORD University Press)					

科目名（教科名）		英語（外国語）			
学年	1	単位数	4	必修・選択・展開	必修 2 展開
目的	1. 英文（物語や説明文など）を読み、おおまかな内容を読み取ることができる。 2. 英語らしいイントネーションや発音で読むことができる。 3. 短い文章を使って自分や身近なことを表現できる。 4. 質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる。				
学期	授業の項目		内容		
1 学期	NEWTREASURE STAGE 1 Lesson1～4		・自分のことについて紹介できる（be 動詞の文） ・家族や友達の紹介ができる（be 動詞の文） ・日常的にすることや好きなものについて話すことができる（一般動詞の文） ・複数あるものについて話すことができる（単数と複数）		
2 学期	NEWTREASURE STAGE 1 Lesson5～8		・まわりの人の日常的な行動が説明できる（一般動詞の文／疑問詞） ・身のまわりのものについて質問できる（疑問詞） ・得意なことについて説明できる（命令文／can を用いた文） ・「今していること」について話すことができる（現在進行形） ・校内スピーチコンテスト ・模試対策		
3 学期	NEWTREASURE STAGE 1 Lesson9～10		・過去にしたことについて話すことができる（一般動詞の過去形） ・過去の様子について話すことができる（be 動詞の過去形） ・模試対策 /英検受験		
評価の観点	【知識・技能】 (40%)	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする		・定期試験 ・小テスト	
	【思考・判断力・表現】 (30%)	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う		・定期試験 ・Show & Tell ・発表 ・課題	
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う		・Show & Tell ・小テスト ・授業態度 ・課題提出	
評価の方法と割合	● 評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テスト等）で各学期の成績を算出する。 ● 割合：定期試験 60-70%、平常点 30-40%、英語 70%英会話 30%にして合算し、英語として評価する。				
教科書・副教材等	● 教科書：BLUE SKY1（啓林館） ● 副教材：NEWTREASURE STAGE1（Z会出版） NEWTREASURE STAGE1 文法問題集（Z会出版）				

科目名（教科名）		English Conversation（外国語）			
学年	1-Academic	単位数	2	必修・選択・展開	必修

■ 授業の目的

- ・ Assess the student's practical ability to speak, understand and use conversational English.
- ・ Encourage students to use English in a conversational environment.
- ・ Encourage and teach cultural understanding.

■ 授業計画

学 期	授 業 の 項 目		内 容
1 学 期	Original Materials		• Classroom English (How do you say...?) • Self-introduction (My name is..., I am from...) • Identify ownership (Is that your ruler?) • At home (Common household objects, Where is my _____?) • Simple present of “to be” • Simple present of common action verbs • Pronunciation of vowels and consonants • Recitation Contest practice
	Alphabet		
	Recitations		
2 学 期	Time Zones 1		• Likes and dislikes (Do you like ...?) • Possessives • “Wh” Questions - Who, What • Places in a city • Describing places • Parts of speech: nouns, verbs, adjectives • Preparation for the interview test
	Unit 1 Favorite Things		
	Unit 2 Places		
	Interview Test Questions Supplementary Materials		
3 学 期	Time Zones 1		• Wild animals – terrestrial & aquatic • “Wh” Questions - Where • Prepositions • There is/ There are
	Unit 3 Animals & Locations		
	Supplementary Materials		
評 価 の 観 点	【関心・意欲・態度】	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	
	【思考・判断・表現】	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	
	【技能】	外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	
	【知識・理解】	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価の 方法と 割合	Combination of in-class tests / listening and other practical tests. First and second terms - 30% effort and in-class work, 20% Speaking Test and 50% End of Term Test (listening.) Third term - End of Term Test (listening) - 70%, In-class work and effort - 30%.		
教科書・ 副教材等	● 教科書 : Time Zones 1, Third Edition Student Book (National Geographic Learning) ● 副教材 : Time Zones 1, Third Edition Workbook (National Geographic Learning)		

科目名（教科名）		English（外国語）				
学年		2-AE	単位数	4	必修・選択・展開	必修
目的	※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとして英語力を身に付ける。					
	1. 英文（物語や説明文など）を読み、おおまかな内容を読み取ることができる。					
	2. 英語らしいイントネーションや発音で読むことができる。					
	3. 短い文章を使って自分や身近なことを表現できる。					
4. 質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる。						
学 期	授 業 の 項 目				内 容	
1 学期	Speaking Activities				Asking questions, Giving opinions	
	Unit 1 Unit 2 How are animals different? Unit 3 Unit 4 How do things change? Unit 5 Unit 6 How were things in the past?				Grammar 1. Be and have 2. Talking about the future 3. Modal verbs 4. Passives 5. Questions and negatives 6. Infinitives and -ing forms	
2 学期	Unit 7 Unit 8 When do we use subtraction? Unit9 Unit10 How do people get along? Unit 11 Unit 12 Taking care of the Earth. Unit 13 Unit 14 How does music make us feel?				Grammar 7. Structure of verbs 8. Articles (a, an, the) 9. Determiners (somebody anything, much, many) 10. Personal pronouns 11. Nouns 12. Adjective and adverbs	
	English Speech Contest					
3 学期	Unit 15 Unit 16 What makes things move? Unit 17 Unit 18 How do we make art?				Grammar 13. Comparison 14. Conjunctions 15. Prepositions 16. Spoken Grammar	
評価の観点	【知識・技能】 (40 %)	言語の知識を身に付けるだけでなく、その背景にある文化などを理解している。SDGsと関連させた事柄を解釈できる力を身に付けている。			・定期試験の知識問題 (例) 穴埋め、正誤判断	
	【思考・判断力・表現】 (30 %)	自分の言葉で自分の考えを表現できる。			・定期試験の思考問題 (例) 英作文、意見記述、語句説明、論述問題、プレゼン、発表、話し合い	
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30 %)	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。			・振り返り ・小テスト、授業態度、課題提出	
評価の方法と割合	● 評価方法：定期試験における成績状況と提出物・小テスト・授業態度を加味し総合点を算出する。 ● 割合：定期試験 60～70% 平常点 30～40%					
教科書・副教材等	● 教科書：「OXFORD DISCOVER Student Book 2 2 nd Edition」 (OXFORD University Press) ● 問題集：「OXFORD DISCOVER Workbook 2 2 nd Edition」 (OXFORD University Press) ● 副教材：「OXFORD English Grammar Course Basic」 (OXFORD University Press)					

科目名（教科名）		英語（英語）			
学年	2-Academic	単位数	4	必修・選択・展開	必修・2展開
目的	1. 英文（物語や説明文など）を読み、おおまかな内容を読み取ることができる。 2. 英語らしいイントネーションや発音で読むことができる。 3. 短い文章を使って自分や身近なことを表現できる。 4. 質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる				
学 期	授 業 の 項 目			内 容	
1 学期	NEW TREASURE STAGE 1 Lesson11～12 NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 1			・身のまわりにあるものについて、どこに何があるか、どれくらいの数量があるかを説明することができる。 （There is[are]～の文） ・2つ以上のものを比べて、その違いについて説明することができる。（比較） ・接続詞を使った文を用いて、ものごとを説明することができる。感嘆文を使って相手に驚きを伝えることができる。	
2 学期	NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 2～5			・文を成り立たせる4つの要素（主語、動詞、目的語、補語）を説明することができる。 ・目的語と補語を正しく組み合わせて「何が何をどうする」を伝えることができる。 ・不定詞を使って自分がやりたいことや好きなことについて説明したり、たずねたりすることができる。 ・不定詞を使って動作の目的を表現したり、名詞について具体的に説明することができる。 ・動名詞を用いて、自分の好きなことや楽しんでいること、得意なことなどを伝えることができる。動名詞と不定詞の使い方を区別することができる。	
3 学期	NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 6			・人やものごとについて、「…される」という受け身の形で説明することができる。	
評価の 観点	【知識・技能】 (40%)	・話されたり書かれたりしている内容を理解できるかどうか。 ・英語使用の正確さ			・定期試験の知識問題 （Reading問題/ Writing問題 文法の問題）
	【思考・判断力・表現】 (30%)	・目的、場面、状況に応じて、必要な情報、概要、要点を捉えることができるかどうか ・目的、場面、状況に応じた表現内容の適切さ			・定期試験の思考問題 （Reading問題 /意見記述問題） ・プレゼン ・動画製作
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	・「思考・判断・表現」と基本的には一体的に評価しつつ、言語活動への取組状況を観察して、その結果を加味。			・自己評価 ・小テスト、ノート ・課題提出
評価の方法と割合	● 評価方法：定期試験と平常点（提出物・小テスト・発表等）で各学期の成績を算出する。 ● 割合：定期試験60-70%、平常点30-40% 英語70%英会話30%にして合算し、英語として評価する。				
教科書・副教材等	● 教科書：BLUE SKY 2（啓林館） ● 問題集：NEW TREASURE STAGE1, 2（Z会出版） ● 副教材：NEW TREASURE STAGE1, 2 文法問題集（Z会出版）				

科目名 (教科名)		English Conversation (外国語)			
学年	2-Academic	単位数	2	必修・選択・展開	必修

■ 授 業 の 目 的

- Assess the student's practical ability to speak, understand and use conversational English.
- Encourage students to use English in a conversational environment.
- Encourage and teach cultural understanding.

■ 授 業 計 画

学 期	授 業 の 項 目		内 容
1 学 期	<u>Time Zones 1</u>		• Vocabulary – family members, food and drinks, times, school subjects • Grammar – <i>to have</i>, likes and dislikes, simple present tense, questions about time • Pronunciation – reduction of do and does, final /s/ sounds, • Speech Contest practice • Speaking test practice
	Unit 4 – This Is My Family		
	Unit 5 – I Like Fruit!		
	Unit 6 – What Time Does Class Start?		
2 学 期	<u>Time Zones 1</u>		• Vocabulary – verbs, personal items, computers, smart phones and technology, weather, seasons • Grammar – can/can’t, would like, questions with how, present progressive tense • Pronunciation – can/can’t , prices • Interview test practice
	Unit 7 – Can Elephants Swim?		
	Unit 8 – How Much Is That T-shirt?		
	Unit 9 – What Are You Doing?		
3 学 期	<u>Time Zones 1</u>		• Vocabulary – travel, holidays • Grammar – simple past tense, prepositions of time (in, on, during) • Pronunciation – /-ed/, final /y/, syllable stress
	Unit 11 – I Went To Australia!		
	Unit 12 – What Did You Do For New Years?		
評 価 の 観 点	【knowledge・skill】 (40%)	• Whether the student understand what is being spoken. • The accuracy of the English spoken	
	【ability to think・conclude・express】 (30%)	• Whether the student can grasp the information needed, understand the outline, and summarize what has been said. • Whether the students can use expressions suitable for the situation, or the purpose of the conversation.	
	【The attitude to study independently】 (30%)	• The ability to think, conclude and express when needed will be evaluated totally. The student’s attitude towards communicative activity will be observed and additionally evaluated.	
評 価 の 方 法	Combination of in-class tests / listening and other practical tests. Speaking Test 20%, End of Term Test (listening) 50%, In-class effort and performance 30%.		
教科書・ 副教材等	<u>Time Zones 1, Third Edition (Cengage Learning)</u> <u>Time Zones 1 Workbook, Third Edition (Cengage Learning)</u>		

科目名（教科名）		English （ 外国語科 ）			
学年	中3A	単位数	4	必修・選択・展開	必修
目的	※ネイティブ教員による英語での授業を取り入れ、コミュニケーションの一つとしての英語力を身に着ける。 1. 英文(物語や説明文など)を読み、おおまかな内容を読み取ることができる。 2. 英語らしいイントネーションや発音で読むことができる。 3. 長い文章を使って自分や身近なことを表現できる。 4. 質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる。				
学 期	授 業 の 項 目			内 容	
1 学期	Unit 1-6			How do people have fun? Social Studies: Culture Why do people move to new places? Social Studies: Geography Why do people write poems? Social Studies: Culture	
2 学期	Unit 7-14 English Speech Contest			How do we measure time? Earth Science Where does energy come from? Physical Science How do people make music? Social Studies: Culture How do inventions change our lives? Physical Science Essay writing, presentation making	
3 学期	Unit 15-18			Why do we need plants? Life Science Why do we explore? Social Studies: Geography	
評価の 観点	【知識・技能】 (40%)	言語の知識を身に付けるだけでなく、その背景にあるぶんかなどを理解している。話し手や書き手の意向などを理解している。			・ 定期試験の知識問題 (例) 穴埋め、正誤判断
	【思考・判断力・表現】 (30%)	外国語で自分の考えを表現している。			・ 定期試験の思考問題 (例) 英作文、意見記述、 語句説明、論述問題 ・ プレゼン・発表・話し合い
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。			・ 振り返り ・ 小テスト・ノート作り ・ 授業態度・課題提出
評価の方法と割合	● 評価方法 : 定期試験における成績状況と提出物・小テスト・授業態度を加味し総合点を算出する。 ● 割合 : 定期試験 70% 平常点 30%				
教科書・副教材等	● 教科書 : 「 OXFORD DISCOVERY Student Book 3 2 nd edition 」 (OXFORD University Press) ● 副教材 : 「 OXFORD DISCOVERY Workbook 3 2 nd edition 」 (OXFORD University Press) 「 OXFORD English Grammar Course BASIC 」 (OXFORD University Press)				

科目名（教科名）		英語（ Academic Course / Intermediate Class ）				
学年		3	単位数	4	必修・選択・展開	必修 2展開
目的	1. 英文（物語や説明文など）を読み、あらすじや大切な部分を読み取ることができる。 2. 書かれた内容を理解し、その内容がきちんと伝わるように音読ができる。 3. 自分の考えや気持ちが読み手に正しく伝わるような英文が書ける。					
学 期	授 業 の 項 目				内 容	
1 学期	NEW TREASURE STAGE 2 Lesson6～8				・過去にしたことや過去の状態を、現在と結び付けて話せる (現在完了) ・誰かにされたことを伝えられる（受動態） ・さまざまな名詞を用いることができる（名詞・代名詞） ※ Read, Practice 等は部分的に学習する	
2 学期	NEW TREASURE STAGE 2 Lesson9～11				・名詞をより詳しく説明できる（分詞） ・ものや人の特徴や様子を説明して名詞を限定できる (関係代名詞) ・不定詞を用いたさまざまな表現を使える (不定詞の発展的表現) ・模試対策 ※ Read, Practice 等は部分的に学習する	
3 学期	NEW TREASURE STAGE 2 Lesson12				・「できるだけ」「～の何倍」について話せる (さまざまな種類の比較) ・相手に確認したり、驚きを伝えたりできる (感嘆文、さまざまな種類の疑問文) ・模試対策 ・学力診断テスト対策 ※ Read, Practice 等は部分的に学習する	
評価の 観点	【知識・技能】 (40%)	言語の知識を身に付けるだけでなく、その背景にある文化などを理解している。話し手や書き手の意向などを理解している。				・定期試験の知識問題 (例) 穴埋め、正誤判断
	【思考・判断力・表現】 (30%)	外国語で自分の考えを表現している。				・定期試験の思考問題 (例) 英作文、意見記述、 語句説明、論述問題 ・発表
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。				・振り返り ・小テスト・ノート作り ・授業態度・課題提出
評価の方法と割合		● 評価方法 : 定期試験における成績状況と提出物・小テスト・授業態度を加味し総合点を算出する。 ● 割合 : 定期試験 60-70 % 平常点 30-40 %				
教科書・副教材等		● 教科書 : 「BLUE SKY」 (啓林館) ● 問題集 : 「NEW TREASURE STAGE 2 文法問題集」 (Z会出版) ● 副教材 : 「NEW TREASURE STAGE 2」 (Z会出版)				

科目名（教科名）		English Conversation（外国語科）				
学年		中3	単位数	2	必修・選択・展開	必修
目的	In this course, students will be:					
	1. assessed on their practical ability to speak, use, and understand conversational English					
	2. encouraged to use English in a conversational environment					
	3. taught cultural understanding					
	4. preparing for the EIKEN Test in Practical English Proficiency					
学期	授業の項目			内容		
1学期	Unit 1-2			- Greetings and Introductions - Family Members - Talking about your family tree /r/ sound - Jobs, people describing their jobs - Describing places around the world - Names of continents, countries, and cities - Speech contest and speaking test practice		
2学期	Unit 3-4 English Recitation Contest			- Describe your house - There is/ There are... - Listening for specific details - Final /s/ pronunciation - Are these your books.....? - Personal possessions - Interview Test practice		
3学期	Unit 5-6			- Telling the time in English - They get up at 7:15 / I start work at 8:30. - Adverbs of frequency. - Ask for and give directions. - Ground transportation		
評価の観点	【知識・技能】 (40%)	言語の知識を身に付けるだけでなく、その背景にあるぶんかなどを理解している。話し手や書き手の意向などを理解している。			・定期試験の知識問題 (例) 穴埋め、正誤判断	
	【思考・判断力・表現】 (30%)	外国語で自分の考えを表現している。			・定期試験の思考問題 (例) 英作文、意見記述、 語句説明、論述問題 ・プレゼン・発表・話し合い	
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。			・振り返り ・小テスト・ノート作り ・授業態度・課題提出	
評価の方法と割合	● 評価方法 : in-class tests, speaking/listening tests, among others ● 割合 : end-of-term test 70% effort marks 30%					
教科書・副教材等	● 教科書 : 「World English Intro A, 3 rd Edition」 (National Geographic Learning)					